

「工事書類のスリム化」に関するアンケート結果 ～インフラ分野のDXを推進し、受発注者双方の働き方改革を推進～

関東地方整備局では、令和3年9月に「土木工事電子書類スリム化ガイド」（以下、スリム化ガイド）を改定し、工事書類を必要最小限にスリム化（簡素化）する取組を進めています。

この度スリム化ガイド等について、その効果や課題を把握しより良いものとしていくため、受注者を対象としたアンケート調査を実施し、その結果をとりまとめましたのでお知らせします。

<アンケート結果のポイント>

■ ほぼ全ての受注者が、「スリム化ガイドを知っている」と回答

⇒スリム化ガイドは受注者に広く浸透していることが確認できました。

■ 約9割の受注者が、「スリム化ガイドはわかりやすい」と回答

⇒スリム化ガイドは受注者から好評を得ており、工事書類のスリム化（簡素化）に寄与していることが確認できました。

■ 約9割の受注者が、受発注者間の「作成書類の役割分担を明確化できた」と回答

⇒工事着手前に設計審査会を開催し、作成書類の役割分担を明確にしていることが確認できました。

■ 約2割の受注者が、スリム化ガイド等の改善を要望

⇒主に施工体制台帳作成や設計審査会に関する改善要望が多いという結果でした。

なお、主な要望や意見に対する回答及び、アンケート結果の詳細は、関東地方整備局ホームページに掲載しています。 URL : <https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000037.html>

今後とも関係者のご意見を聞きながら工事書類のスリム化に努め、工事の円滑な施工、働き方改革の推進に取り組めます。

※スリム化ガイドは関東地方整備局ホームページに掲載しています。

URL : https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000703201.pdf

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	電話	048-601-3151（代）
企画部 技術調査課	課長	あらい ゆきお 荒井 幸雄
	建設専門官	こんどう たけいちろう 近藤 拓一郎

土木工事電子書類スリム化ガイドに関するアンケート調査結果

<アンケート対象>

R3. 11. 1からR4. 5. 31までに契約した関東地方整備局管内工事の受注者
601件(336社) うち回答数342件(246社)

<アンケート実施月>

令和4年6月

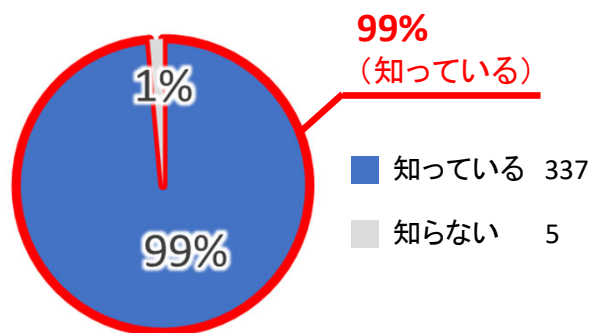
<アンケート方法>

WEB方式

アンケート結果概要

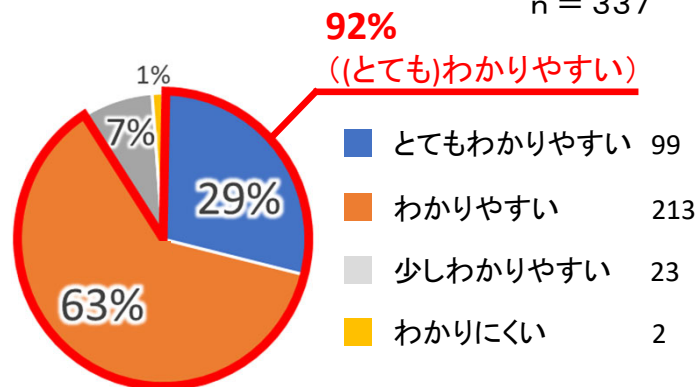
【スリム化ガイドを知っていますか】

n = 342



【スリム化ガイドのわかりやすさについて】

n = 337

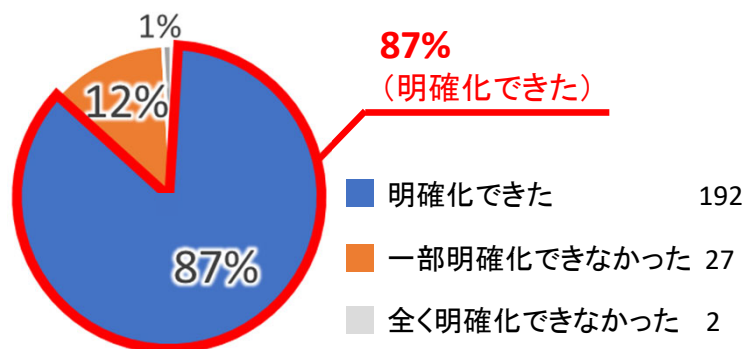


【主な意見】

- ◇不要な書類が明確になっている。
- ◇各項目の説明内容に具体例、写真等が掲載されているため、監督職員等と受注者との間で認識に齟齬が生じない。
- ◆施工体制の添付書類や記載例を、もう少し具体的に記載してほしい。

【スリム化ガイドでは、工事着手前の設計審査会において、受発注者間の書類作成の役割分担を明確化することとしていますが、明確化できましたか】

n = 221

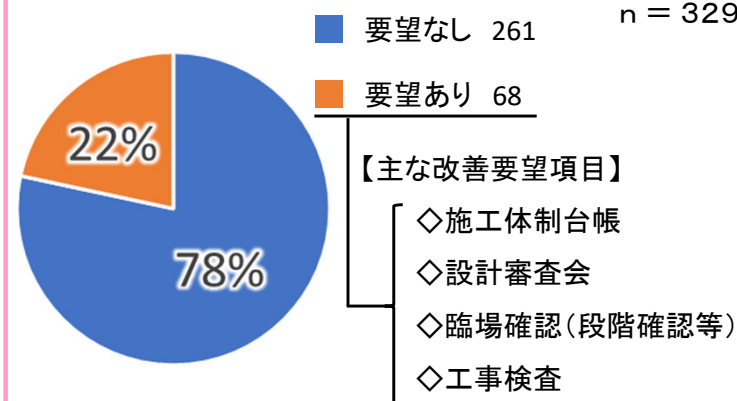


【主な意見】

- ◇着手前に発注者及び受注者の作成書類の役割分担を明記したことによって、今までどちらが作成したら良いかわかりにくかった事項が明確化できた。
- ◆概略発注などにより一部明確化できなかった。

【スリム化ガイド等の更なる改善要望はありますか】

n = 329



【主な改善要望項目】

- ◇施工体制台帳
- ◇設計審査会
- ◇臨場確認(段階確認等)
- ◇工事検査